

「福祉サマースクール」

令和元年8月18日・28日

主催：結城市社会福祉協議会

結城市社会福祉協議会の「福祉サマースクール」に4名が参加しました。
災害時のサバイバルを学んだり、「スクエアステップ」という運動を体験したりしました。

8/18 サバイバル体験

ハザードマップ
のチェックが
大事！



ビニール袋で
お米を炊く
体験です。



避難所での
声掛けについて
考えました。



安達 彩花（大和中出身）

災害の記録やハザードマップなどを少しだけでも見返すことによって、危ないところを知ることができました。また、自分がとっさに言った一言で周囲の人が避難などの行動に移すことができるのかどうか、その影響力について考えるきっかけになったと思います。避難だけであればよいのではなく、そこで自分の持っているスキルをどう生かすのかを考え、周りの人にも目を向けて動けるようになるとういと思いました。

馬場 愛菜（結城南中出身）

一辺 25cm の正方形を4×10 並べたマットを利用して行う「スクエアステップ」をしました。人のやっている行動を見ているだけではなく、見ながら自分も動く、より覚えやすいということがわかりました。だんだん難易度が上がっていくので集中力が上がるし、満足感や達成感がありました。小さい子から大人、高齢者まで楽しく笑顔でできるし、コミュニケーションのきっかけになると思いました。

前の人と同じように
足踏みしていきます。
簡単そうに見えても、難易度
が上がると結構大変！



8/28 スクエアステップ

ゴールしたら
ハイタッチ！

